

第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する実績等報告書(令和5年度)

(政策部 政策推進課)

■計画の基本情報

計画期間	R 4 ～ R 7 年度										
位置付け	本計画は、地方創生法第10条に基づく市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略として、本市における人口減少対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進するものである。										
目的・概要	将来の人口減少をできる限り抑制しつつ、バランスの取れた年齢構成で人口を安定化させ、持続性を保った都市を目指す。市民の暮らしの質(QOL)を高め、住み、働くことのできる、暮らしたいまちとして選ばれる都市を目指す。										
計画の骨格	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基本目標</th><th>基本的方向</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる </td><td> 1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興 </td></tr> <tr> <td> 基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる </td><td> 1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進 </td></tr> <tr> <td> 基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる </td><td> 1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実 </td></tr> <tr> <td> 基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる </td><td> 1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政 DX による市民サービスの向上 </td></tr> </tbody> </table>	基本目標	基本的方向	基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興	基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進	基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政 DX による市民サービスの向上
基本目標	基本的方向										
基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興										
基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進										
基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実										
基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政 DX による市民サービスの向上										

■成果指標

成果指標名		単位	現状値	実績値 (R3)	目標値
1	別紙のとおり				
2					
3					
4					
5					

■計画の実績等

取組実績	地域産業の活性化として地域ブランドの認定を行う他、新規企業の立地を促進するなど、活力ある働く場づくりに取り組んだ。 まちづくり観光の活性化や戦略的なシティプロモーションの推進、移住相談窓口を通じた移住促進など、本市へのひとの流れとつながりの創出に取り組んだ。 かめやま健康都市大学を創設し、修了生から「健都サポーターとして人材確保を行った他、アプリdeウエルネス推進事業を導入し、市民の主体的な健康活動の実践を図るなど、出産・子育てのしやすい環境づくりに取り組んだ。 公共施設の統廃合・複合化を決定する他、LED照明を積極的に導入した。また、快適な交通ネットワークに対する積極的な取組を行い、市内バス路線や乗合タクシーの利用者数も増加した。誰もが学べる環境づくりの推進を行い、市立図書館の入館者数も増加するなど、まちの魅力及び価値の向上による、選ばれるまちづくりに取り組んだ。
成果	本市の令和6年4月1日現在の総人口は、49,177人となり、前年度の49,292人から115人減少した。人口増減の内訳をみると、社会増減については、平成28年度から8年連続で転入増で推移しており、施策推進の成果が表れているものと思われる。自然増減については、出生数は近年ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度に減少となったが、令和5年度において、前年度の269人から38人増加し、307人となった。また、死亡数は、前年度の607人から11人増加し、618人となった。全国的な出生数の減少や、死亡数の増加と同様、死亡数が出生数を上回る自然減が続いている状況である。国・県と比較すると、本市の人口減少は緩やかに進行しているものの、「将来の人口減少をできる限り抑制し、持続性を保った都市を実現すること」は、中長期的に取り組むべき、本市にとって極めて重要である。
総合計画推進への寄与度	第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく人口減少対策は、まちづくり全般に広く関わっており、総合計画に掲げる様々な分野における施策推進に寄与している。

反省点・課題	各基本目標の達成に向けて取組を進め、社会増の維持拡大に引き続き取り組むとともに、自然減をできる限り抑制するための産み・育てられる環境づくり等を一層進めていく必要がある。また、地域の課題解決や魅力向上を図るとともに、都市部における地方移住の高まりなどの動きを地方創生につなげていく必要がある。
--------	--

今後の方向性	第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標である「活力ある働く場をつくる」、「亀山市へのひとの流れとつながりをつくる」、「出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる」、「魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる」の実現に向け引き続き取り組むことにより、出生数の増加等の自然減対策を強化する他、社会増の維持拡大を図ることで、本市における地方創生を一層推進する。
--------	---

別紙１：第２期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する実績（基本目標）

基本目標	数値目標	単位	現状値	実績値	目標値
基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	①従業者数	人	11,708 R2	11,231 R3	12,000 R7
	②現在の仕事に満足している市民の割合	%	48.2 R2	54.5 R5	60.0 R6
基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	①社会増減数（累計）	人	-	205 R5	250 R7
	②亀山市に住み続けたいと思う市民の割合	%	85 R2	85.1 R5	90 R6
基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	①合計特殊出生率		1.41 R1	1.55 R3	1.70 R7
	②将来の夢や目標をもっている子どもたちの割合（小学校）	%	75 R3	81 R5	80 R7
	②将来の夢や目標をもっている子どもたちの割合（中学校）	%	71 R3	68 R5	75 R7
基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	①亀山市に住みやすいと感じる市民の割合	%	74.6 R2	72 R5	80.0 R6

別紙2：第2期亀山市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する実績（K P I）

基本目標	基本的方向	指標	単位	現状値	実績値	目標値
基本目標Ⅰ 活力ある働く場をつくる	基本的方向1 魅力ある働く場の創出	新規企業立地等件数	件	-	5 R5	4 R7
	基本的方向2 安心して働ける環境づくりの促進	「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度	%	33.9 R2	33.9 R2	50.0 R7
	基本的方向3 地域産業の活性化	地域ブランドの認定件数	品目	17 R3	38 R5	57 R7
	基本的方向4 農林業の振興	新規就農者数（累計）	人	-	3 R5	4 R7
基本目標Ⅱ 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	基本的方向1 戦略的なシティプロモーションの推進	シティプロモーション専用ページのページビュー数	件	99,895 R2	229,135 R5	125,000 R7
	基本的方向2 移住交流の促進	移住相談等を通じた移住件数（累計）	件	41 R2	116 R5	190 R7
	基本的方向3 若者の定住促進	支援を受けて住宅を取得した子育て世帯数（累計）	世帯	-	10 R4	40 R7
	基本的方向4 まちづくり観光の活性化	観光入込客数	人	183,001 R2	213,712 R5	220,000 R7
	基本的方向5 市民参画・協働のまちづくりの推進	地域担い手研修の受講者が地域まちづくり協議会の役員に就任した人数（累計）	人	7 R3	8 R5	11 R7
	基本的方向6 ダイバーシティ社会の推進	審議会等における女性の登用率	%	33.5 R3	33.1 R5	40.0 R7
基本目標Ⅲ 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（男性 25～29歳）	%	73.0 R2	73.0 R2	70.0 R7
	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（男性 30～34歳）	%	45.3 R2	45.3 R2	40.0 R7
	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（女性 25～29歳）	%	53.6 R2	53.6 R2	50.0 R7
	基本的方向1 結婚・出産への支援	若年世代の未婚率（女性 30～34歳）	%	27.7 R2	27.7 R2	25.0 R7
	基本的方向2 安心して子育てができる環境づくりの推進	低年齢児（3歳未満児）待機児童数	人	12 R3	5 R5	0 R7
	基本的方向3 魅力ある幼児教育・保育の推進	子どもの園への満足度の状況	%	95.0 R3	97.3 R5	97.0 R7
	基本的方向4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	学校評価アンケートにおける学校満足度（小学校）	%	93.4 R3	92.4 R5	95.0 R7
	基本的方向4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	学校評価アンケートにおける学校満足度（中学校）	%	91.2 R3	93.1 R5	95.0 R7

基本目標	基本的方向	指標	単位	現状値	実績値	目標値
基本目標Ⅳ 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	基本的方向 1 健康都市の推進	健康マイレージの延べ参加者数	人	908 R2	1,123 R5	4,000 R7
	基本的方向 2 地域の魅力の磨き上げ	関宿重要伝統的建造物群保存地区内の街道に面した建造物の修理修景事業の完了率	%	59.0 R2	63.0 R5	66.0 R7
	基本的方向 3 計画的な都市づくりの推進	新たに指定した用途地域の地区数（累計）	地区	-	2 R5	4 R7
	基本的方向 4 魅力的な都市拠点の形成	都市拠点における新規出店数	件	-	2 R5	8 R7
	基本的方向 5 快適な交通ネットワークの構築	市内バス路線の利用者総数	人	231,999 R2	220,732 R5	309,000 R7
	基本的方向 5 快適な交通ネットワークの構築	乗合タクシーの利用者数	人	3,741 R2	5,418 R5	7,200 R7
	基本的方向 6 安全・安心なまちづくりの推進	自主防災組織の結成率	%	81.4 R2	79.6 R5	100 R7
	基本的方向 7 持続可能な社会資本管理の推進	施設の統廃合・複合化を決定した公共施設数（累計）	施設	2 R2	8 R5	6 R7
	基本的方向 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進	L E D照明を導入した公共施設数（累計）	施設	4 R2	44 R5	70 R7
	基本的方向 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進	地域主体の支え合いの仕組みを構築した地域まちづくり協議会の割合	%	13.6 R2	18.1 R5	40.0 R7
	基本的方向 10 誰もが学べる環境づくりの推進	図書館入館者数	人	61,500 R2	276,338 R5	230,000 R7
	基本的方向 11 行政DXによる市民サービス向上	マイナンバーカード取得率	%	27.97 R2	79.48 R5	90.00 R7